

# 一般質問

## 町政全般にわたって7名の議員から執行部の施策をたじた

一回目の質問及び答弁を掲載しました。主な質問並びに答弁の要旨は、次の通りです。

### 古く村をたつたる里を家対策は。

#### 町長：…条例等を含め今後の大きな課題。



福井源乃介議員

活用が図れるように努めている。

**質問** TPP交渉に対して危機感がない。全島民をあげて断固反対をアピールすべきではないか。

**質問** さとうきびの生産回復をどう図るのか。

**答弁** 町長「さとうきび増産基金事業」による、肥料や防除薬剤の購入助成、堆肥や緑肥種子の購入助成等が随時実施される計画である。

**質問** さとうきびの優良種苗の供給が、開発組合に集中し適期植付けができないでいる。きび部会の各支部で優良種苗の供給が図れないか。

**答弁** 町長「平成二十四年度から種子島からの輸送費や苗代に加えて、圃場借上料や農薬代、肥料代や管理料を助成し、優良種苗の各支部での積極的な

と共に産地育成と所得向上に向けた活動を進めていく。

**質問** 子牛価格が大きく回復しているが、本町は畜産農家が減少傾向にある。今後の畜産振興策はどうなっているのか。

**答弁** 町長「高齢農家への対応の強化や新規に畜産経営を始めたことや考える農家が経営に取り組みやすい環境を整えていくことが重要と考えています。

**質問** 鹿児島島のブランドに指定された花卉の振興策は、どうなっているのか。

**答弁** 町長「かごしまブランド産地指定を受け、知名度をより向上させた消費拡大、生産拡大が期待される。組織活動の取り組みを強化し、更なる産地育成と市場の信頼向上にJAや生産者と取り組みを進めていきたい。

**質問** 農産物加工施設が完成し、シマ桑の生産に期待しています。しか

し、肝心の原料価格がキロあたり一〇〇円ということである。原料の確保をどう進めていくのか。

**答弁** 町長「現時点においては、苗木から定植し、約一年しか経過していない。概ね三年で目標の反収が得られ、さとうきび以上の所得が見込めると考えています。



特産品加工場内プラント

**質問** 急速な少子化により、児童生徒数が減少している。町立の保育所・幼稚園・小学校・中学校の統廃合を含めた、再編整備検討委員会を立ち上げて議